



日中はまだ残暑がつついておりますが、子どもたちは、友だちと一緒に汗をかきながら鬼ごっこや、砂遊びを楽しんだり、プール遊びでは「顔をつけられるようになったよ」「ぼくも」と出来るようになったことをお互いに喜んだりする姿も見られました。

9月は、木の実を使った遊びをしたり、虫の観察などをしたりなど、自然との関わりの機会を多くして、新しい発見や驚きなどを体験できたらと思います。

また、運動会では、子どもたちが楽しめるように今年もテーマを決めて、進めているところです。子どもたちが「楽しい」「挑戦してみたい」という気持ちになって、また達成感や充実感が味わえるように一緒に心と体を動かしていきたいと思います。

会津でも新型コロナウイルス感染症が確認され、心配な日々ですが、現在の状況を正しくにとらえ、感染症対策を十分に行いながら、生活していきたいと思っております。保護者の皆様には、行事の内容等に変更があるなど、何かとご不便をおかけすると思っておりますが、これからもご協力よろしくお願い致します。



<満3歳児>

- ・ いろいろな友だちと好きな遊びを見つけて遊ぶ

<3歳児>

- ・ かけっこや坂のぼりに興味をもち身体を動かす楽しさを感じる。
- ・ 小動物や草花に興味や関心を持つ

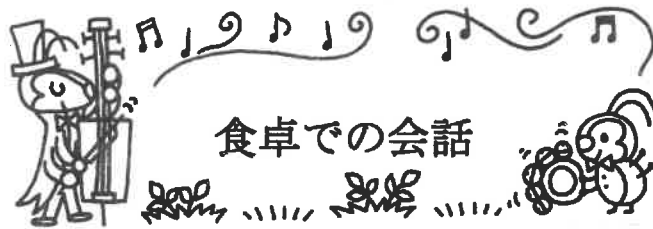
<4歳児>

- ・ ルールのある遊びを通してみんなと一緒に遊ぶ喜びを知る

<5歳児>

- ・ 協力して遊ぶ楽しさを知り、自主的にルールを作ろうとする。





食卓での会話

家族と一緒に過ごせる時間は昔に比べて減っているように思います。大人は仕事や家事、子どもは幼稚園や習い事などそれぞれが忙しく、ゆっくり会話をする時間が減りつつある現代では食事の時間のコミュニケーションが大切に思います。家族の和やかな関係は子どもにストレートによい影響をもたらします。

「おはよう」の挨拶から始まる朝食での家族との穏やかな会話、また、一日の終わりの楽しい会話が弾む夕ご飯。このように交わす言葉や笑顔が、朝食や夕食などの機会に日常的に繰り返される、そのシチュエーションを数多く経験することが、どれほど子どもの心によい影響を与えているかは、はかり知れないものがあります。

忙しい毎日だと思いますが食事の時は、「今日のおかずはね・・・」と食材について話したり、「今日はどんなあそびをしたの?」「〇〇ちゃんと一緒に砂あそびしたよ」「楽しかったね」「苦手な人参がんばって食べたよ」「えらかったね」と今日の出来事を話し共感したり、誉めたり、それぞれの体調を把握したり、夢や希望を語りあったり・・・たとえ短い時間でも家族で時間を共有することは、子どもにとって、とても必要な事です。家族全員がそろって食事をしたとしても、誰かがスマホを見ていれば一緒に食べているとは言えません。今日あったことをお子さんはパパやママに話したいかもしれません。また、何か知りたいことがあるかもしれません。テレビを消して、お子さんの顔を見て話ができる時間を作ってみてください。きっとたくさんの笑顔を見せてくれるのではないのでしょうか。

令和3年度園児募集



10月1日(木)より令和3年度の入園願書の受付が始まります。ご近所やお知り合いの方にぜひ声をかけていただき、128年の歴史を持つ若松幼稚園の良さをお伝えくださいますようお願いいたします。願書の配布は9月1日からです。入園の説明は、随時させていただきます。また、満1歳以上のお子さんの入園につきましては、ご相談に応じます。

なお、ご両親が仕事を持っておられるなどで保育が必要なご家庭では、こども保育課へお申し込みと2号、3号の保育認定が必要ですので、早目にお申込みください。

